

3. 上を向いて歩こう

作詞永六輔・作曲中村八大

上を向いて歩こう

涙がこぼれないように

思い出す 春の日 一人ぼっちの夜

上を向いて歩こう

にじんだ星をかぞえて

思い出す 夏の日 一人ぼっちの夜

幸せは 雲の上に

幸せは 空の上に

上を向いて歩こう

涙がこぼれないように

泣きながら 歩く 一人ぼっちの夜

思い出す 秋の日 一人ぼっちの夜

悲しみは星の影に

悲しみは月の影に

上を向いて歩こう

涙がこぼれないように

泣きながら 歩く 一人ぼっちの夜

4. 川越を歌うオリジナル曲

①民部稲荷(みんぶいなり)

作詞寺島悦恩・作曲小林範子

民部稲荷(別名相撲稲荷)神社

御祭神

倉稲魂神(うがのみたまのかみ)

一、虹の向こうの八王子

民部さまのお屋敷に

毎晩出かける 小坊主しんぼち

二、あんなどこお寺があったかな

それでもおしょうさんはお礼に

ごちそういっぱいおもてなし

民部さまをおまねき

三、民部さまはごきげん

ひとつ相撲でもとろうかな

強かったあら勝った

また勝った民部さま

四、いちようの下の民部さま

いちようの葉っぱもきらきら

大判小判もきらつきら

花手水(はなちょうず)にはてまり花

ご利益(りやく)いっぱい民部さま

ほんしん山川越へ

はちまんえんまん きらりきらり

コンコンカップルご成婚

(くりかえし)

②河童の伊勢まいり

作詞柿沼宏・作曲小林範子

川越市伊勢原町「御伊勢塚公園」に河童伝説にちなんだ河童のモニュメントがあります。

一、カッパ カッパ カッパカバア

カッパ カッパ カッパカバア

(三部輪唱 くりかえし)

おいらは小畔(こあぜ)の小次郎

河童 いたずら好きの川の主

仲よしこよしの 三匹で

お伊勢まいりとしやれこんだ

カッパ カッパ カッパカバア

カッパ カッパ カッパカバア

カッパ カッパ カッパカバア

(くりかえし)

③Mr.スイートポテト

作詞/作曲小林範子

一、Mr. スイートポテト

ぼくはさつまいも

南の国 から やってきた

食べものの 王様

江戸の飢饉も 大活躍

安くてうまい

ファーストフード

ベニアカ ベニはるか

シルクスウィート

みんな兄弟

Mr. スイートポテト

いまは「トキモ」

栗よりうまい 13里

With huffing and Puffing

Please try one! Try One!

二、Mr. スイートポテト

ぼくはさつまいも

南の国 から やってきた

食べものの 王様

チョコもアイスも

ライバルだけど

ゴディバに負けけない

ゴジラだぞ

ベニアカ ベニはるか

シルクスウィート

みんな兄弟

Mr. スイートポテト

いまは「トキモ」

ふうふう言って 食べてね

With huffing and Puffing

Please try one! Try One!

5. 虹の玻璃(ちきゅう)

作詞寺島悦恩・作曲小林範子

一、時は止まった

人影も凍る街

嘆きの星

The earth can be beautiful again

吹きすさぶ風に

舞い散る灰色の雪

ともしびの森

The earth can be beautiful again

かろやかに鳥が

笑いかける花

輝ける森が

語りかける

二、オリオン遙かに
よみがえれ夢の星
虹の玻璃(ちきゅう)
The earth can be beautiful again

青い空と
水と風のふるさと
天の箱舟
The earth can be beautiful again

かろやかに鳥が
笑いかける花
輝ける森が
語りかける朝

6. 夕焼け小焼け

作詞中村雨紅・作曲草川信

一、ゆうやけこやけで ひがくれて
やまのおてらの かねがなる
おててつないで みなかえろ
からすといっしょにかえりましょう

二、こどもがかえった あとからは
まるいおおきな おつきさま
ことりがゆめを みるころは
そらにはきらきら きんのほし

7. まっかな秋

作詞薩摩忠・作曲小林秀雄

一、まっかだな まっかだな
ツタの葉っぱが まっかだな

もみじの葉っぱもまっかだな
沈む 夕日に てらされて
まっかなほつべたの 君と僕
まっかな秋に かこまれている

二、まっかだな まっかだな
カラス瓜って まっかだな
とんぼのせなかも
まっかだな
夕焼雲を ゆびさして
まっかなほつべたの 君と僕
まっかな秋によびかけている

三、まっかだな まっかだな
ヒガン花って まっかだな
遠くのたき火も まっかだな
お宮の 鳥居を くぐりぬけ
まっかなほつべたの 君と僕
まっかな秋をたずねてまわる

8. 故郷

作詞高野辰之・作曲岡野貞一

一、兎追いしかの山 小鯛釣りしかの川
夢は今もめぐりて 忘れがたき故郷

二、如何にいます父母 恙なしや友がき
雨に風につけても 思いいずる故郷

三、こころざしをはたして
いつの日にか帰らん
山はあおき故郷 水は清き故郷

